

# D&D

design & data

2015年  
1/5  
第1760号  
(2014年12月25日発行)

株式会社 日本住宅新聞社  
〒113-0022 東京都文京区千駄木3-45-2  
大阪通信局TEL.06-6271-7914/九州・福井・広島・東北  
年間購読料17,000円(毎月5・15・25日発行。但し10日は団体機関誌)  
http://www.jyutaku-news.co.jp E-mail:support@jyutaku-news.co.jp  
TEL.03-3823-2511 FAX.03-3823-2566

### HEAD LINE

- 2~3面 **木のいえ**  
・準耐火でもひと工夫で木の家ができる
- 4~9面 **つくり手から住まい方へのこだわり**  
・小さいながら暮らしやすい空間/素敵な家族の関係が続くように/  
高い断熱性と『薄さ』を追求/多様な世代・世帯がともに住む  
・完全バリアフリーの家/ショールームのような家/青いインテリアの家/開放感のある家/  
Black & Cool な家/雑貨屋のような家
- 10面 **躯体換気**  
・住まいの換気研究所と住まいの屋根換気壁通気研究会
- 11~12面 **データ**  
・新築では「高気密・高断熱」重視 中古は予算と間取り



こだわりのある住まいづくりが  
双方の満足度高める

ライフスタイルや価値観の多様化に伴って、住まいに対するニーズが変わりつつある。現代の消費者は、低価格やすぐ手に入れられることを重視する。ファースト層と、多少高価でも自身の価値観に合ったものを入れたいと考える層に二分されているといわれるが、後者は、住まいに対して強いこだわりを持つだろう。素材・技術・技能、デザイン、設備、暮らし方——など、こだわりの形は人それぞれ。彼らにとって、工務店や設計事務所は、自分たちが持つこだわりを、住まいという形で実現してくれる存在だ。また、工務店・設計事務所にも、それぞれ家づくりに関するこだわりがあり、両者の方向性が一致すれば、共に家づくりを楽しむことができるだろう。こだわりのこそが、作り手も、住まい手も満足できる家づくりを実現する鍵なのかもしれない。

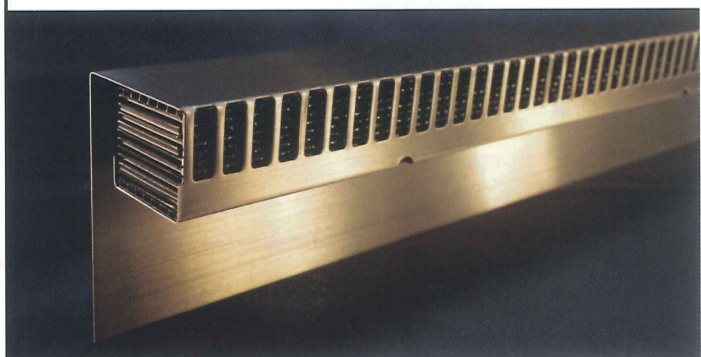
## アンタレスミニ(笠木下換気部材)




**GOOD DESIGN AWARD**  
**2014年度受賞**



**HEAD ベストセレクション賞**  
**2014年度受賞**



- バルコニー笠木の通気ができる
- パラペット部の通気ができる
- 納まりの標準化が容易
- 横からの釘打ちなので、漏水事故が起こりにくい
- 笠木下に隠れるコンパクト設計
- 様々な笠木形状に対応可能

 **住まいに自然の流れをつくる**  
**株式会社ハウゼコ**

大阪府中央区南船場 2-10-28 下村ビル 2F  
☎06-4963-8266 FAX.06-4963-8267  
<http://hauseco.jp/>



木の家

# 準耐火でもひと工夫で木の家ができる

## 松井郁夫建築設計事務所「高円寺の家」



最近、構造材や小屋組をあらわしにする、無垢の木材を床材に使用するなど、木材を目に見える形で使用する住宅が増えている。質感や温かみ、木目の美しさなど、木材特有の性質に魅力を感じているのは、工務店や設計事務所などのプロ、消費者を問わず増えているようだ。しかし、都市部などで耐火規制が敷かれている地域の場合、準耐火構造にしなくてはならないなど、木材の利用が制限される。木材を使った家に住みたい——というニーズとは相反する。

2012年の暮れに竣工した「高円寺の家」(設計・松井郁夫建築設計事務所、施工・有キューブワン・ハウジング)は、東京都内の準防火地域(都条例における新防火地域)に立地する準耐火建築物でありながら、内装・外装ともに木材を目に見える形で使用した「木組の家」だ。柱・梁など構造材は、通常は120mm(4寸)角を使うところを、燃えしろを確保するため150mm角として、真壁仕様を実現。伝統的な構法の魅力のひとつである、継手や仕口もあらわしとなっている。

外壁仕上げは、1階部分は藁を混入して土壁風にしたモルタルで仕上げたが、2階部分にはモルタルの上から15mm厚の桧板を張ることで、内部以上に耐火性能を求められる外壁への木材利用を実現。都市部でも工夫次第で、耐火の基準を満たした「木の家」が建てられることを証明している事例だといえるだろう。



快適な住宅づくり

### 改・省エネ基準 Q&A

増補改訂版 [平成26年]

日本住宅新聞社

日本住宅新聞社 待望の第2弾

最新刊! 好評発売中

～2020年省エネ義務化のカギはこれだ～

快適な住宅づくり

### 改・省エネ基準 Q&A

[増補改訂版] 平成26年

本書は大好評のうちに完売を致しました。2013年3月発行の「改・省エネ基準 Q&A(平成25年版)」にその後の情報を加え、大幅に加筆・改訂。待望の第2弾として、この度発刊致しました。

A5版 : 130頁  
定価 : 650円(本体価格)+税  
発行 : (株)日本住宅新聞社

お申込みは **FAX** で  
**03-3823-2566**

日本住宅新聞社  
管理部 書籍販売担当 行

冊数	
御社名	
ご氏名	
御住所	
TEL	
FAX	



## 狭小地の小住宅でも 内外のつながりで開放感

「高円寺の家」は、約25坪・建ぺい率60%の敷地に建つ、延べ床面積63・22㎡の小規模な2階建の住宅だが、模型でもわかるように、どの部屋からでも庭を眺められるコートハウスになっている。浴室にも窓があり、緑を眺めながら入浴することもできる。

また、2階には、小さな“屋上庭園”も設けられている。日当たりもよく、建て主はここに座って新聞を読むのが日課だという。1階の庭、2階の屋上庭園に面した開口部は、サッシを開け放つことで、外部と内部が一体になり、開放感が感じられる空間になる。小さな住宅ではあるが、

むしろ広さを感じられるのも特徴だろう。

設備面では、床下空調を採用している。エアコンは、1階のダイニングの棚の中に1台だけ設置してあり、床下を通じて1階の各部屋に風を送る。各部屋の床には通風口が設けられており、ここから風が出る。2階は、ダイニングの上が吹き抜けになっているので、空気の対流を利用して空調できるという。なお、この家は伝統的な継手・仕口・貫による“木組みの家”だが、床下空調するため、基礎はベタ基礎にしている。コンクリートへの蓄熱効果も、省エネに一役買っているようだ。



## 炭素繊維式 電気床暖房システム ゆかい〜な

10  
年保

\*特許第3586588号  
\*特許第3592691号  
(財)電気安全環境研究所-認証取得製品  
No.0262-61083-001  
No.0262-61083-002  
電気床暖房工業会-製品認証取得製品  
JEF-1-002-01  
JEF-1-003-01



「ゆかい〜な」は、確かな品質と自信で、10年間保証をお約束します。

ENEOSが独自に開発、製品化した「ゆかい〜な」は、驚異の高耐久性、低コスト、そして高い施工性を実現した、画期的な電気床暖房です。発熱体は高強度、高耐久性炭素繊維を使用した超薄型ヒーターパネル。細さ10ミクロンの炭素繊維数万本を並列つなぎにしているため、薄型でも他の床暖房に比べバグと丈夫で長持ちです。また、耐荷重試験等で抜群の強度が実証されています。

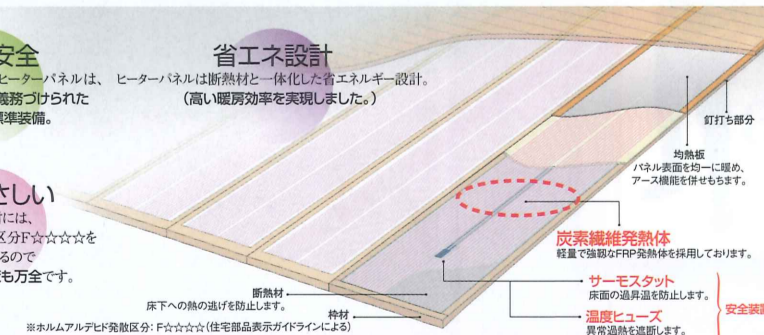
**業界初!!**  
製品の耐久性は実に30年以上の長寿命です。さらに驚異の10年保証をお約束します。

**安心・安全**  
ENEOSが開発した、ヒーターパネルは、電気用品安全法に義務づけられた安全装置を標準装備。

**省エネ設計**  
ヒーターパネルは断熱材と一体化した省エネルギー設計。(高い暖房効率を実現しました。)

**確かな品質**  
(財)電気安全環境研究所の試験基準に適合し、S-JETの認証を受けました。さらに電気床暖房工業会が策定した自主基準にも合格しました(S-JEF認証)

**人にやさしい**  
パネル素材には、ホルムアルデヒド発散区分F☆☆☆☆を使用しているためシックハウス対策も万全です。



折り畳み式のヒーターパネルは「ゆかい〜な」だけ!!



JX日鉱日石エネルギー株式会社  
新エネルギー事業部 システム直売グループ  
〒100-8162 東京都千代田区大手町二丁目6番3号  
Tel.03-6275-5272  
Fax.03-3276-1334



エネルギーを、ステキに。ENEOS

www.no.e.jx-group.co.jp